



ゆぎょうじ 遊行寺だより

ホームページでも
配信しています

先月は、御本尊の遷座法要を修行し、お檀家の皆様、藤沢地域の方々へ修復完了のご報告ができました。修復に際しましては、全国からたくさんの御寄附を頂きましたことを心より感謝申し上げます。

◆ 今月の行事予定

- **写経会**【5日(日)午後1時】
しゃきょうえ
 どなたでも気軽に写経の体験ができます。
 受付は12時半からです。(御志納1,000円)
 道具はこちらで用意しており、写経終了後各自解散となります。

- **月例御忌法要**【27日(月)午後2時】
げつれいきよ きほうよう
 遊行寺本堂にて二祖真教上人の月命日法要を営みます。
 午後2時から法話をいたしまして、引き続き法要となります。

※法話講師：群馬県桐生市
 青蓮寺住職 ほんま こうゆう 本間光雄師

※法要内容：初夜禮讃居讃

◆ 今月の催事予定

- **骨董市**【5、19(日)】
のみ
 毎月第1日曜日…蚤の市
 〈問合せ：090-4416-2168(石田様)〉
 * 午前7時より午後4時まで(雨天中止)
 毎月第3日曜日…ボロ市
 〈問合せ：090-2660-6935(中島様)〉
 * 午前7時より午後4時まで(雨天中止)



- **寺ヨガ**【12日(日)】
 毎月第2日曜日 於：大書院
 9時～ / 11時～ / 13時～(各70分)
 〈問合せ：090-4365-5034(ナーニヤ先生)〉



- **野菜市**【1、8、15、22、29日(水)】
 毎週水曜日 午前中出店・雨天中止

時宗二祖上人七百年御遠忌記念

『国宝一遍聖絵と時宗の名宝』

開催期間…4月13日(土)から6月9日(日)

入館料…一般1500円・大学生1200円・高校生900円

この度の特別展では、遊行寺が所蔵する「国宝 一遍聖絵(以下「聖絵」)全12巻」が一堂に展示されることになりました。宗祖一遍上人の生涯を描いた聖絵は鎌倉時代の一級品として知られ、美術品、史料として非常に価値が高い国内最古の絹本著色絵巻です。

この聖絵が関西で全巻公開されるのは実に17年ぶりとなり、約130mにも及ぶ絵巻物が一挙に公開されるのは、もしかしたら今回が最後になるのかもしれない。

また、聖絵の他にも、宗祖・二祖の関係や業績が描かれている紙本著色絵巻「遊行上人縁起絵」をはじめ、130点以上に及ぶ時宗の名宝が出典されます。



いまいるところで咲きなさい

先月新たに6名の在堪生(修行僧)が登山をし、一年間の修行をスタートさせました。在堪生たちはせわしく過ぎる遊行寺での生活に日々奮闘しております。私も在堪生の時は、初めて耳にする専門的な言葉を覚えることに苦戦したり、法式ほっしきが中々身につかなかつたりと、苦勞をした毎日だったことが思い出されます。

時宗の僧侶になるためには、まずは総本山で一年間の修行をしなければなりません。そのたった一年しかない修行期間もあつという間に一ヶ月が過ぎてしまいました。限りある時間を生かすも殺すも自分次第でございます。

時間という概念は大きく分けて、「過去(前世)・現在(現世)・未来(来世)」があり、これを三世と呼びます。過去の出来事をひきずってしまう人、将来のことばかりに思いを馳せてしまう人は大勢いますが、ただ一心に現在をみて生活をしている人は意外と少ないのではないのでしょうか。

仏教ではまずは目の前にある現在に集中して生きる必要性を説いています。なぜならば、過去は現在の行いの原因であり、未来は現在の行いの結果であると考え、過去も未来も現在があつてこそその時間であるからです。

また、一般的に時の流れは過去・現在・未来という順番に考えますが、仏教では過去・未来・現在の順で考えます。過ぎ去った時間(過去)と、これから来るであろう時間(未来)は観念的時間で、今は目の前に実在しません。現在を最後に言うのは、実在している“ただ今”の時間の大切さを強調しているのです。

今月から元号が変わり『令和』となり、新しい時代へ突入します。令和には「一人一人の日本人が明日への希望とともにそれぞれの花を咲かせることができるように」という願いが込められているそうです。

過去も未来も蜃気楼のようなもので、我々にはどうすることもできません。私たちの手の中にあるのは常に“現在”のみです。その現在を精一杯に過ごすことが、やがては三世にわたって満開の花を咲かせることへと繋がるのではないのでしょうか。

合掌

(内近司 ときわ じじん 常盤 慈人)

千秋万歳とくれとも
ただ電いんすまのあひたなり
すか月日は過行すぎゆけ
死の期ごきたるは程もなし

「百利口語」

～一遍上人のおこころ～
たとえ千年万年いきたとしても、それはただ一瞬の稲妻の束の間ようで、あつという間に日はすぎて死の時はたちまちやってくるものである。
だからこそ、いまという時を大切にすべきである。

facebook

フェイスブックでも遊行寺の様子や情報を配信しています。
最新記事をお読みいただけますので、
ぜひ“いいね！”してください♪

時宗総本山
遊行寺

〒251-0001 神奈川県藤沢市西富1-8-1
TEL:0466(22)2063 FAX:0466(23)8243
ホームページ: <http://www.jishu.or.jp>

